

BEST KIDS AWARDS 2018

Beyond Borders
～その先に見えるもの～



REPORT

東京ビックサイトTFTホール 12/22・23
大阪ビジネスパーク円形ホール 12/26・27

BEST KIDS AUDITION 2018のファイナリスト達が挑んだ最終ステージ「公開ランウェイ審査」が、昨年末東京と大阪の2拠点で開催されました。この日のために長期のレッスンを頑張ってきた姿を親御様と共に、私たちも見守ってきました。小さな体で大きなステージに立ち、緊張を感じさせながらも自信を持ったその姿に、会場中が感動で包まれました。たくさんのキッズ達で溢れた4日間のレポートをお届けします!

TOKYO



控室では、ショーイングの最終確認や、ポーズの確認、笑顔の練習などをします。緊張でそわそわしている子もいれば、とっても楽しみな様子でワクワクしている子もいました。でも一番緊張していたのは、付き添いの親御様でした。(笑)「笑顔でね!」という先生の声を胸に、いざステージへ!



オープニングを飾ったのは、歴代ベストキッズ達によるファッションショー。ロシアのブランド「レディ」さんのドレスを身にまとい、ブランドイメージである洗練された上品さやクールさを演出していました。



境界線[=Border]を大きく踏み出した今、みんなにはどのような世界が広がっているでしょうか。その一歩の先にある未来の幅を少しでも広く、少しでもその背中を押せることを、私たちは願っています。みんなの未来は無量大です。



OSAKA



大阪会場は派手でキラキラした衣装の子が多く、みんなとても気合が入っていました。保護者様にバイバイ!と元気に手を振る子も居れば、寂しくて泣いてしまう子も。いざ舞台袖につくと「大きい!」と震える子や、モニターに映る他のキッズたちを真剣に見つめる子も多く、直前の緊張感が伝わってきました。



大丸梅田店さんとのコラボファッションショーとなった大阪のオープニングステージ。複雑なショーイングだったため、みんなで動きの確認を本番直前まで行いました。その甲斐もあり、本番では大成功を収めました。

Best Kids News

歴代ベストキッズの「今」を紹介していくこのコーナー。今回インタビューさせて頂いたのは、2016年ベストキッズに選ばれたアユミちゃんです!現在はサンミュージックに所属し、アパレルモデルやスチールモデルとして活躍中です。



ベストキッズオーディション事務局(以下:BKA):ベストキッズオーディションを受けようと思ったきっかけは何でしたか?

アユミちゃん(以下:A):周りがのすめです。

BKA:ベストキッズに選ばれた時の気持ちを教えてください。

A:初めてオーディションを受けたので、もちろん選ばれるとは思っていませんでした。なので、全然信じられず、放心状態でした。でもとても嬉しかったです。——放心状態になる感覚というもの小学校低学年のうちに経験ができる人は、なかなかいないのではないのでしょうか。更にもその感覚をしっかりと表現ができるアユミちゃんも素晴らしいですね。——

BKA:ベストキッズオーディションを受けて変わったことはありますか?

A:人見知りが無くなりました。ダンスをやっているのですが、モデルを経験させてもらったおかげで、表現力がついてきたと思います。——現在アカデミーに通っている方々も、たくさんの先生やスタッフに会うことが今後も増えていくと思いますが、ベストキッズとして活動をする、もったたくさんの人と関わります。そういつか中で人見知りやシャイといった部分を克服できる子も多いです!——

BKA:ベストキッズでの活動で一番楽しかった思い出を教えてください。

A:撮影でメイクをしてもらったり、可愛い衣装を着させてもらえたり、毎回ワクワクしていました。あと他のベストキッズと仲良くなれて、全部の撮影が楽しかったです!一番は着物が大好きなので、ステキな着物を着られたことです。

BKA:ベストキッズでの活動で一番大変だったことは何ですか?

A:撮影もショーも全て楽しかったので、大変だと思ったことは1つもありません。——こんな風に思ってもらえるのはとても嬉しいです!大変な活動だったとしても、それを感じずに楽しさに変えてくれた、アユミちゃんの向上心の高さやポジティブさが伝わってくるメッセージですね。

BKA:今の活動について簡単に教えてください。

A:今はオーディションを頑張っています。あと大好きなダンスで、大きなステージに立てるようにたくさん練習しています。

BKA:今の活動で一番印象に残っていることは何ですか?

A:事務所に所属してから初めて受かったオーディションです。受かった時は本当に本当に嬉しかったです。

BKA:ベストキッズオーディションに挑戦するみんなに向けて、何か一言お願いします。

A:とにかく楽しんでください!

強い意志を感じられるアユミちゃんという言葉一つ一つからは、努力家であることがとても伝わってきました。今後のアユミちゃんの活躍にもご期待ください! [文:高松]



What's the point

はじめまして!東京地区のレッスンを担当している高田です。1月のマナーレッスンの第2回レッスンのポイントです。第1回のレッスンを踏まえて、以下のような内容を行いました。

Lesson

一人ずつ自己PRを行いました。

お名前や年齢、学年などを最初にお話しいただき、好きなことや特技、将来の夢などを発表していただきます。笑顔で元気に話をすること。

Point

もし特技がその場でできる方は、ぜひチャレンジしてください!できる人だけで大丈夫です。失敗してもいいので勇気を出してチャレンジしてみてください!エンターテインメント業界を目指す人だけでなく、普段の生活の中でも活躍することですので、自分らしく頑張ってください。

保護者様へ

しっかりお子様を見ていただいて、少しでもお子様の変化が見えたら褒めてあげてください。このレッスンでお話しさせていただくことは、ご自宅でも反復することで、必ず実生活の中でも活躍するものです。ぜひ保護者様もお子様と一緒に日々取り組んでみてください。挨拶や姿勢から取り組むと良いと思います。



高田 智子 氏

ウォーキングディレクター/トータルビューティープロデューサー
パリコレや国内外のファッションショーに多数出演、オードリー・ヘップバーンの舞台共演も。TVCCMウォーキング演出、ファッションショープロデューサー、モデル育成、タレント&女優のトータルアドバイス、外資系ホテル・大学・企業セミナー、ビューティコンテスト審査員等、多岐に活動。

Production's Voice



BEST KIDS JOURNALをご覧の皆さま、初めまして。株式会社アミューズ キッズ事業部のボンジョウと申します。いつも素敵なステージを拝見させていただき、ありがとうございます!弊社では“将来の可能性”を秘めたお子様たちにスペシャルな環境や経験を通して成長して頂くべく、レッスンを実施しながら活動を行い、学校や習い事と両立したマネージメント・育成する事を指針としております。BEST KIDS AUDITIONがご縁で所属になったお子様もおりますので、これからも皆様との良いご縁がありますことを期待させて頂いております。夢に向かって頑張ってください!



Staff Talk



皆さん。はじめまして!昨年末に開催された「ベストキッズアワード2018」で涙腺崩壊したベストキッズオーディション事務局のスズキです!我が子のような思いで見守り続けてきたファイナリストたちが、ランウェイを堂々と歩く姿に感動しまくりました。最初は、保護者様と離れられなくて、レッスンスタジオにも入れなかった子や、不安で泣いてしまう子、集中力が続かない子など、先が心配な子達も居ましたが、本番ではみんな無事に、ランウェイを歩いて、安堵と同時に誇らしい気持ちで一杯になりました!ありがとうございます!2019年度ファイナリストのみんなも、負けずに頑張ってください!さて、2019年度のスタートを切った、1月のモデルタレントマナーレッスン、楽しんで参加できたでしょうか?私は、主に大阪会場でのレッスンを中心にサポートしていますが、全国のレッスン会場にも行くこともありますので、見かけた声をかけて下さい!様々なカテゴリーのレッスンを通じて、お子様の自信と成長に繋がるよう事務局全体、一丸となってサポートしてまいりますので、よろしくお祈りします!不安な事やお困りのことがあれば、気軽にご相談下さい。レッスンで成長して、キラキラ輝く、皆さんにお会いできることを楽しみにしています!